

貴州省の概況

2015年3月

日本貿易振興機構(ジェトロ)成都事務所

はじめに

貴州省は、中国西南地域に属し、自然環境に恵まれた地域である。四季を通じて気温差が小さく、動植物や鉱物資源も豊富であり、降水量も多いことから水力発電資源も豊富である。

2014年1月には、省都の貴陽市ならびに安順市にまたがるエリアが、国家級新区「貴州貴安新区」として指定を受けた。また、同年12月には貴陽市と広東省広州市を結ぶ高速鉄道が開通するなど、地理的に不利な位置づけにあった同省も、交通インフラ整備の進展もあり、物流面での利便性が改善しつつある。

本調査レポートは、貴州省に対する基本的な理解を深めていただくべく、同省の自然環境・地理的位置付けに始まり、マクロ経済状況・行政機関の状況、日本との経済関係、外資系企業の進出動向などの内容を盛り込んだ。皆様のご参考になれば幸甚である。

2015年3月
日本貿易振興機構(ジェトロ)
成都事務所

※本調査レポートは、ジェトロ成都事務所が、北京天正創智信息技術有限公司に委託して作成した。

目次

1.1	貴州省の地理的位置付け	4
1.2	貴州省政府行政機構の設置状況	6
1.3	貴州省の経済概況	9
1.4	貴州省の投資環境	17
1.5	貴州省省都（貴陽市）の概況	21

本報告書に関する説明:

本報告で言及する用語とその定義:

(1) 産業:

中国の産業は以下の通りに区分される。

① 第一次産業: 農業(栽培)、林業、牧畜業、漁業およびこれらに関連するサービス業を指す。

② 第二次産業: 採掘業、製造業、電力・ガス・水の生産および供給業、建築業を指す。

③ 第三次産業: 第一次、二次産業以外のその他の業界(交通運輸、倉庫保管および郵政業、情報通信、コンピューターサービスおよびソフトウェア産業、卸売・小売業、宿泊業・飲食業、金融業、不動産業、リースおよびビジネスサービス業、科学研究、技術サービスおよび地質探査業、水利関連産業、環境関連産業、公共施設管理業、住民サービスおよびその他のサービス業、教育関連産業、衛生関連産業、社会保障および社会福祉業、カルチャー・スポーツおよび娯楽業、公共管理および社会組織)を指す。

(2) 海外直接投資:

外国企業および経済組織または個人(華僑、香港・マカオ・台湾および貴州省の企業で中国境外で登記を行っている企業を含む)が、中国の関連政策、法規に基づいて、現金、現物、技術等を用いて、貴州省内に、独資企業を設立する、中国境内(中国境内とは、香港・マカオ・台湾を除く中国国内を指す。逆に、境外は、香港・マカオ・台湾を含む中国国外を指す。以下、同じ)の企業または経済組織と共同で合併経営企業、協力経営企業を設立するまたは共同で資源開発を行うことに対して行う投資(外国企業が投資収益を再投資することもこれに含まれる)ならびに政府関連部門が批准したプロジェクトの投資総額のうち企業が境外から借り入れた資金を指す。

(3) 開発区:

国家級と省級の2つの等級がある。

① 国家級開発区: 国務院の批准を経て設立された開発区である。主に経済技術開発区、ハイテク技術産業開発区、輸出加工区、保税區、台湾企業投資区、国境提携経済区、国家旅行・リゾート区(中国語での表記はそれぞれ、経済技術開発区、高技術産業開発区、出口加工区、保税區、台商投資区、辺境合作経済区、国家旅游度假区)等のタイプが含まれる。

本報告書で言及する国家級開発区は、主に経済技術開発区およびハイテク技術産業開発区が含まれるものを指す。

② 省級開発区: 省級人民政府の批准を経て設立された開発区である。主に、経済開発区と工業団地(中国語での表記は、工業園区、産業園区)の2つのタイプに分かれる。これらは各工業プロジェクトを進展させることを主な機能としており、一部の省級ハイテク技術工業団地もこれに含まれる。

(4) 国家級新区:

国家級新区とは、中国が設立した開放・改革を進めるための新しい大都市区域を指す。全体的な発展目標、発展の位置づけ等は国務院が統一的に計画・審査する。関連する特殊優遇政策・権限については国務院が直接許可を出し、管轄区内でより開放的かつ優遇的な特殊政策を施行し、新区の制度改革と革新を模索する業務を奨励する。2014年末現在、中国には合計11の国家級新区(上海浦東新区、天津濱海新区、重慶両江新区、浙江舟山群島新区、甘肅蘭州新区、広東広州南沙新区、陝西西咸新区、貴州貴安新区、山東青島西海岸新区、大連金普新区および四川天府新区)がある。

(5) 社会消費品小売総額: 国民経済においてそれぞれの業界が都市・農村住民および社会集団に直接販売した消費財の総額を指す。

(6) 1人当たりの可処分所得: 個人収入のうち、政府に収める各種直接税および非商業性費用等を控除した残額、すなわち個人可処分所得の平均値を指す。

1.1 貴州省の地理的位置付け

貴州省は、中国西南部のさらに東南に位置する。省都は貴陽市。東に湖南省、南に広西チワン族自治区、西に雲南省、北に四川省および重慶市と接する。東西の長さは約595キロメートル、南北の長さは約509キロメートルで、総面積は17万6,000平方キロメートル、中国の総面積の1.8%を占める。2013年末現在の省全体の常住人口は、3,502万2,200人である。

地理情報および人口

- ①植物資源：森林率は30.8%で、1人当たりの森林面積は0.14ヘクタールである。国家絶滅危惧貴重保護植物リストに記載されている植物のうち、70種が同省内に分布している。他に貴重な樹木として、銀杉、ハンカチノキ、台湾杉、ヘゴ等が挙げられる。
- ②動物資源：野生動物資源は1,000種類余りにのぼり、黔金絲猴(キンシコウの一品種)、フランソワルトン、アモイトラ、ウンピョウ等の貴重な動物が生息している。
- ③鉱産資源：貴州省は中国西南部の「石炭の海」と称されるほど豊富な石炭資源を有し、その埋蔵量は497億2,800万吨に達する。これは中国の地域別埋蔵量の第5位に相当する量であり、中国南部12省(区、市)の石炭資源埋蔵量の合計を超えるものである。他の鉱産資源も量・種類共に豊富で、銀、重晶石、リン、ボーキサイト、アンチモン、金、硫化鉱等を産し、中国で重要な地位を占めている。
- ④水資源：水エネルギー資源埋蔵量は、1,874万5,000キロワット、で中国第6位につけている。このうち開発可能なものは1,683万キロワットで、中国全体の4.4%を占めている。特に、同省は水位の落差が大きい河川が多く、水力発電開発の面で優位性がある。

自然資源



気候

貴州省の気候は温暖湿潤で、亜熱帯湿潤モンスーン気候に属する。気温の変化が小さく、夏は涼しく冬は暖かい過ごし易い気候である。省全体の平均気温は最も寒い1月で平均3~6℃と、緯度を同じくするその他の地域と比べても高い。最も暑い7月の平均気温は22~25℃で、しのぎやすい。降水量は比較的多く、雨季がある。曇りの日が多く日照時間は少ない。



出所：貴州省人民政府公式ウェブサイトの情報を基に、整理



1.2 貴州省政府行政機構の設置状況

(1) 貴州省政府の主要な指導者

中国共産党貴州省委員会
(以下、省委)
指導者



趙克志(中央委員、書記、省人民代表大會主任)

姓名	役職
趙克志	中央委員、書記、省人民代表大會主任
陳敏爾	中央委員、副書記、省長
譚貽琴	中央委員會候補委員、常務委員、常務副省長
宋璇濤	常務委員、省紀律檢查委員會書記
劉曉凱	中央委員會候補委員、常務委員、統一戰線工作部長
孫永春	常務委員、組織部部長
秦如培	常務委員、政法委員會書記、副省長
廖國勳	常務委員、省委秘書長
陳剛	常務委員、貴陽市委書記
張広智	常務委員、宣傳部長、科學技術協會主席
王盛槐	常務委員、省軍區司令員
王曉光	常務委員、中國共産黨遵義市委員會書記

省政府指導者



陳敏爾(中央委員、副書記、省長)

姓名	役職
陳敏爾	中央委員、副書記、省長
譚貽琴	中央委員會候補委員、常務委員、常務副省長
蒙啓良	副省長
秦如培	常務委員、政法委員會書記、副省長
慕德貴	副省長
劉遠坤	副省長
陳鳴明	中央委員會候補委員、副省長
王江平	副省長
何 力	副省長
孫立成	副省長、省公安廳長
唐德智	省政府秘書長

出所: 貴州省人民政府公式ウェブサイトなどの情報を基に整理

1.2 貴州省政府行政機構の設置状況

(2) 省政府の組織構造



出所: 貴州省人民政府公式ウェブサイトの情報を基に整理。

付属情報：貴州省政府行政機構およびその連絡先

番号	構成部門	電話番号
1	発展改革委員会	0851-85283331
2	工業情報化委員会	0851-86822588
3	教育庁	0851-85284911
4	科学技術庁	0851-85878238
5	民族宗教事務委員会	0851-86833723
6	公安庁	0851-85904000
7	国家安全庁	0851-85904000
8	監察庁	0851-85892495
9	民政庁	0851-86857123
10	司法庁	0851-85821038
11	財政庁	0851-86825885
12	人的資源社会保障庁	0851-85837300
13	国土資源庁	0851-86810723
14	環境保護庁	0851-85569323
15	住宅都市・農村建設庁	0851-85360001
16	交通運輸庁	0851-85954131
17	農業庁	0851-85283496
18	林業庁	0851-86570806
19	水利庁	0851-85936302
20	商務庁	0851-88555508
21	文化庁	0851-85575220
22	衛生計画生育委員会	0851-86826829
23	審計庁	0851-86617753
24	人民政府外事弁公室	0851-86614419

番号	直属機構	電話番号
1	人民政府国有資産監督管理委員会	0851-86826766
2	地方税務局	0851-85215547
3	工商行政管理局	0851-85850000
4	質量技術監督局	0851-86510293
5	新聞出版広電局	0851-85983478
6	体育局	0851-86825087
7	安全生産監督管理局	0851-86891149
8	統計局	0851-85283862
9	旅游局	0851-86817801
10	穀物局	0851-86823691
11	食品薬品監督管理局	0851-86822338
12	人民政府法制弁公室	0851-86867117
13	人民防空弁公室(省交通戦備弁公室)	0851-85769943
14	人民政府扶貧開発弁公室	0851-86835109
15	機関事務管理局	0851-86893811

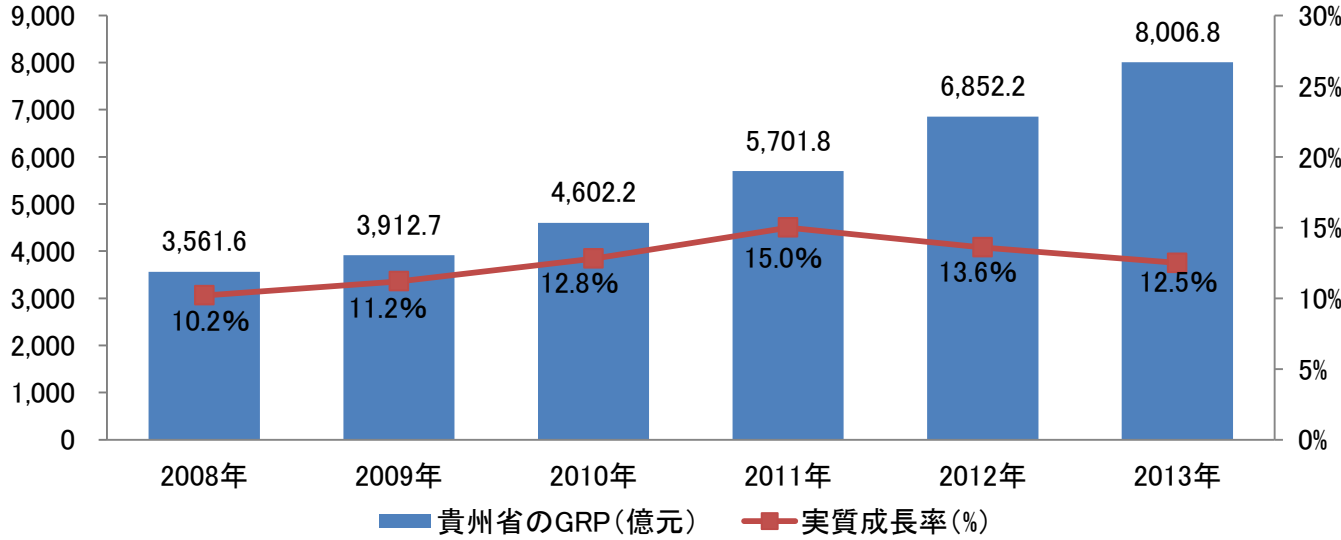
番号	管理機構	電話番号
1	能源局	0851-86891400
2	公務員局	0851-86866568
3	監獄管理局	0851-85825041

1.3 貴州省の経済概況

(1) 域内総生産 (GRP)

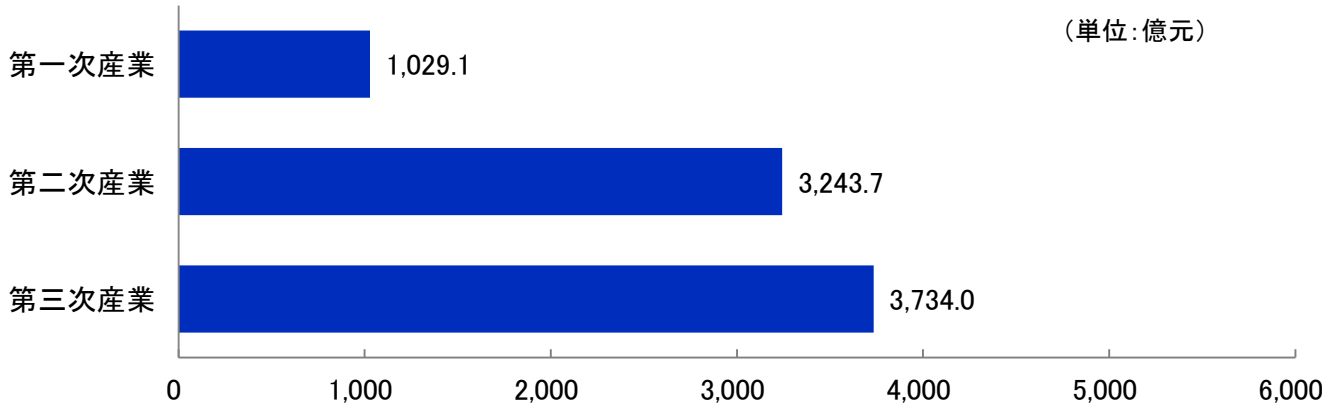
① 域内総生産および第一次～第三次産業別内訳

2008～2013年のGRPおよび実質成長率



2013年における貴州省の域内総生産 (GRP) は8,006億7,900万元、実質成長率は12.5%となった。このうち、第一次産業は1,029億500万元、第二次産業は3,243億7,000万元、第三次産業は3,734億400万元となった。GRPの産業別シェア (第一次: 第二次: 第三次) は、12.9%: 40.5%: 46.6%となっており、第三次産業の比率が最も高い。

第一次～第三次産業別内訳



出所: 貴州統計年鑑

1.3 貴州省の経済概況

(1) 域内総生産

② 域内の各業界の総生産額

2013年の第二次産業における主要業界の総生産額

主要業界	総生産額(億元)	第二次産業総生産額に占める割合(%)
建設業	557.2	17.2%
石炭業	558.4	17.2%
飲料製造業	495.6	15.3%
電力・ガス	318.0	9.8%
タバコ業	274.7	8.5%
その他 (化学工業原料および製品、プラスチック製造等)	1,039.8	32.0%
合計	3,243.7	100%

出所: 貴州統計年鑑

2013年の第三次産業における主要業界の総生産額

主要業界	総生産額(億元)	第三次産業総生産額に占める割合(%)
交通運輸倉庫保管・郵政サービス業	775.1	20.8%
卸売・小売業	582.1	15.6%
金融業	433.5	11.6%
その他 (不動産、旅行業等)	1,943.3	52.0%
合計	3,734.0	100%

1.3 貴州省の経済概況

(2) 主要工業製品および農作物の生産量

2013年の主要**工業製品**およびその生産量

主要工業製品	生産量	単位
発電量	1620.1	億キロワット時
アルミニウム	112.3	万トン
製品鋼材	573.3	万トン
セメント	8,353.0	万トン
リン鉱石	2905.4	万トン
茅台酒	15,729	トン
巻きタバコ	254.3	万箱

2013年の主要**農作物**およびその生産量

主要農作物	生産量	単位
穀物	1,030.0	万トン
植物油原料	91.5	万トン
サトウキビ	159.3	万トン
製造タバコ	41.8	万トン
野菜	1,500.5	万トン

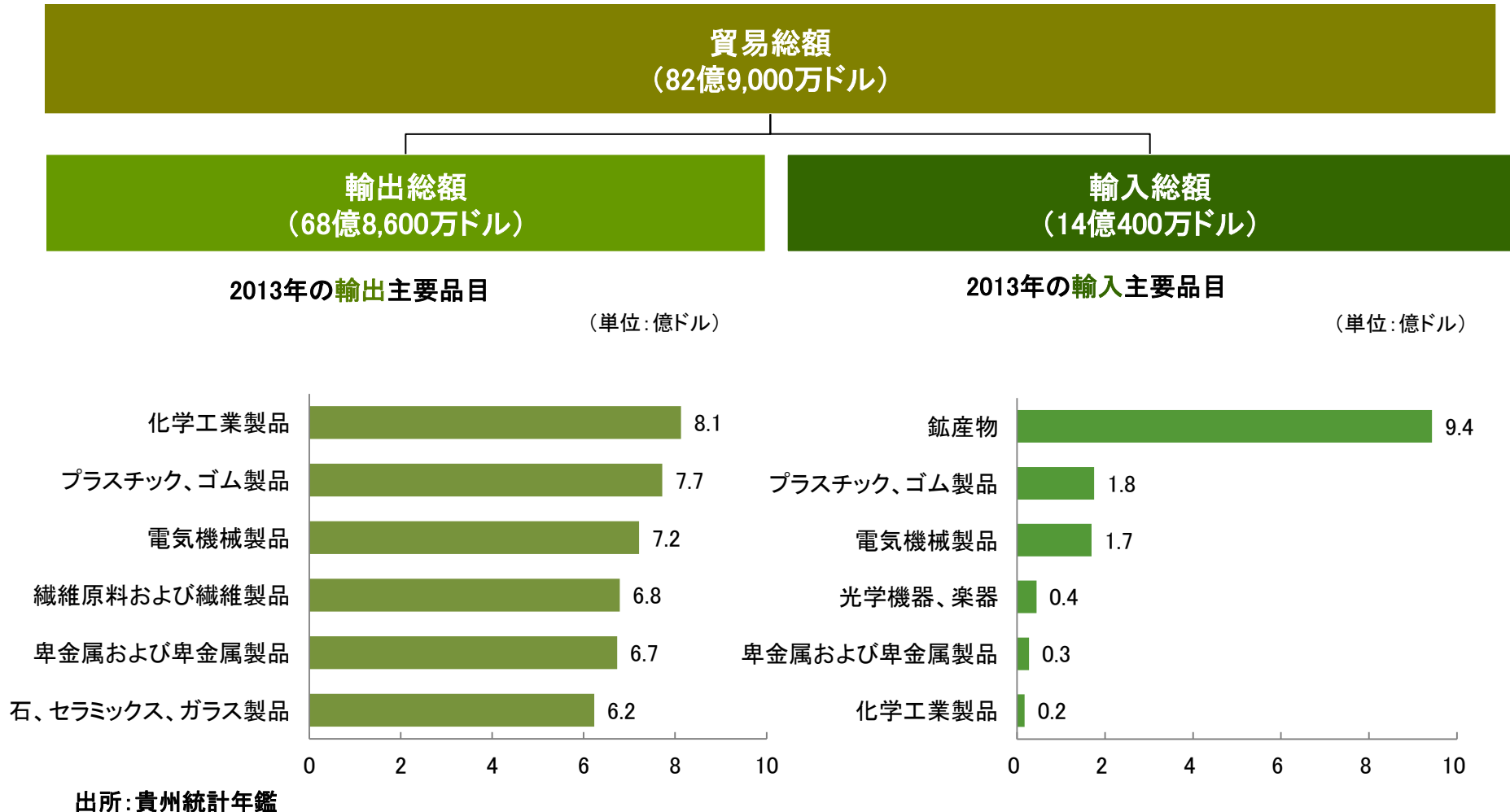
出所：貴州統計年鑑

1.3 貴州省の経済概況

(3) 貿易状況

① 輸出入金額および主要商品

2013年の貴州省の貿易総額は前年比25.0%増の82億9,000万ドルとなった。このうち、輸出は同39.1%増の68億8,600万ドル、輸入は同16.4%減の14億400万ドルとなった。主要輸出入品目については以下のとおり。



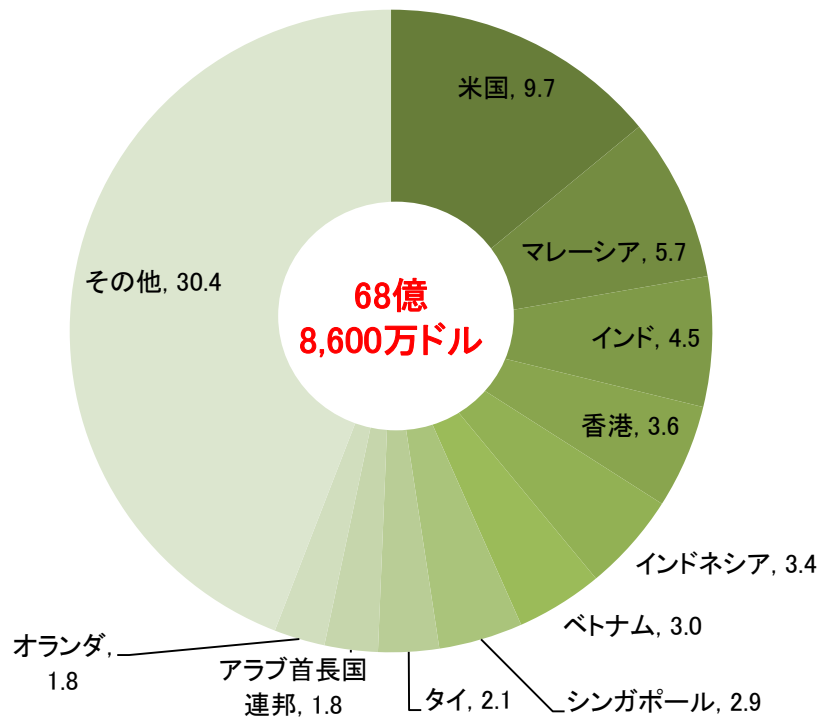
1.3 貴州省の経済概況

(3) 貿易状況

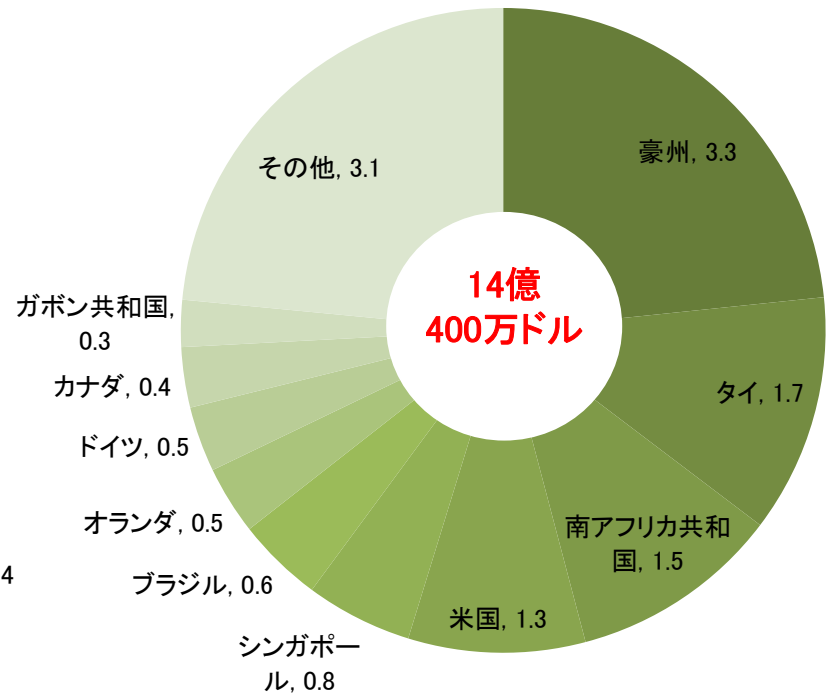
② 主要輸出入相手国・地域

2013年の貴州省の輸出入の相手先は、ほとんどがアジアの国・地域となっている。アジア向けの輸出総額は37億3,600万ドル、輸入総額は4億6,900万ドルであった。主要相手国・地域別の輸出入金額は下図のとおり。

2013年の主要輸出相手国・地域



2013年の主要輸入相手国・地域



出所：中国税関、貴州省税関、貴州統計年鑑

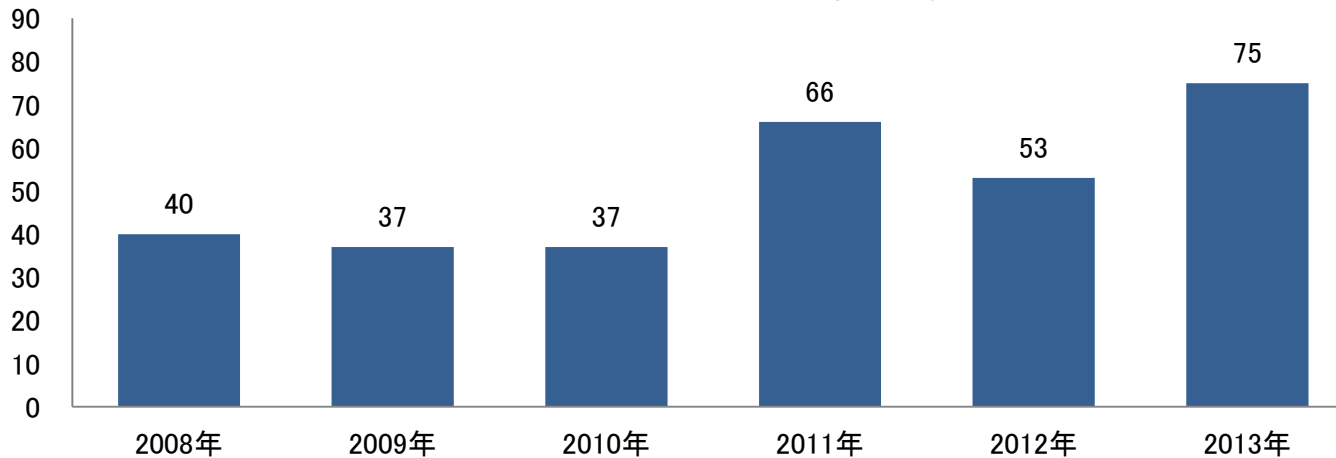
1.3 貴州省の経済概況

(4) 対内直接投資の動向

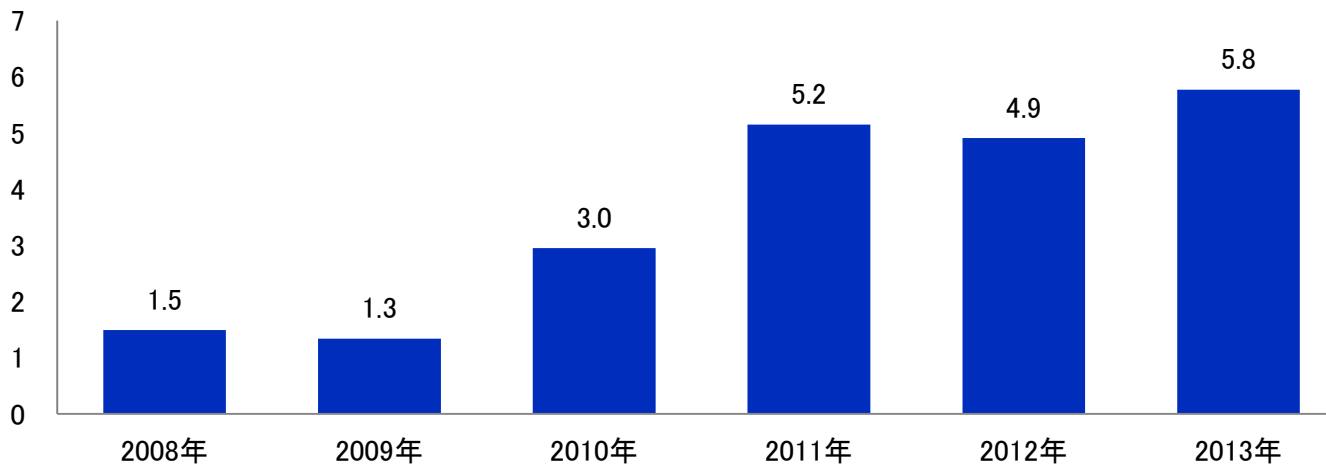
① 投資件数・投資額推移

2013年における貴州省の対内直接投資動向は、契約件数が前年比41.5%増の75件、実行金額は同17.5%増の5億8,000万ドルであった。各年の推移は下図のとおり。

2008～2013年の対内直接投資契約件数(件)



2008～2013年の対内直接投資実行額(億ドル)



2013年における貴州省の対内直接投資契約件数に占めるアジアの国・地域の比率は81.3% (合計61件)、直接投資実行額では43.3% (2億5,000万ドル)となっている。このうち、香港企業による契約件数が44件、実行金額は2億3,500万ドルと、アジアからの投資の大半を占めている。

出所: 貴州統計年鑑

1.3 貴州省の経済概況

(4) 対内直接投資の動向

② 省内の外資系企業数および代表的企業

2013年末現在、貴州省に登録・登記されている外資系企業数は740社。機械製造、バイオ製薬、鉱石鉱産、卸売・小売、不動産開発等の産業がメインとなっている。貴州省外商投資企業協会が推薦する重点分野における代表的な外資系企業は以下のとおり。

重点分野	番号	企業名称	成立年	所在地	資金の性質	主要業務内容
機械製造	1	貴州竜博機械製造有限公司	1998年	貴陽市	独資 (米国)	民間用建築機械、道路工事機械、庭園向け工具、ダイヤモンド工具、超硬工具等の製品。
	2	貴州詹陽動力重工有限公司	2005年	貴陽市	合併 (シンガポール)	タイヤ式/履帯式の油圧ショベル「詹陽」シリーズおよび特種工事機械の研究開発、生産、販売。
バイオ製薬	3	貴州景誠製薬有限公司	1993年	貴陽市	合併 (※香港・マカオ・台湾)	医薬製品の開発、生産、販売を一手に担う製薬企業である。※登記上ではそのように記載されており、具体的にどの地域の企業であるかは不明。
	4	貴州聖濟堂製薬有限公司	1996年	貴陽市	外商合資	糖尿病関連薬品の研究開発、生産、販売。
鉱石鉱産	5	貴州黔竜組合燐業有限責任公司	1998年	貴陽市	合併 (香港)	リン化学工業製品向けのリン鉱石加工。
	6	貴州錦豊鉱業有限公司	2002年	黔西南ブイ族ミャオ族自治州	合併 (カナダ)	錦豊金鉱山の地質探査、採鉱、選鉱、冶金。
卸売・小売	7	貴州楽福商業有限公司	2010年	貴陽市	独資 (オランダ)	各商品の小売りおよびそれに関連する付帯サービス等。
	8	沃爾瑪(貴州)商業零售有限公司	2010年	貴陽市	独資 (米国)	各商品の小売りおよびそれに関連する付帯サービス等。
不動産開発	9	貴州澳馬不動産開発有限公司	1994年	貴陽市	独資 (香港)	不動産開発、建設、経営。
	10	貴陽新世界不動産有限公司	2006年	貴陽市	独資 (香港)	普通住宅、商業ビル、オフィスビル、ホテル、その他の関連する不動産およびそれらの付帯施設の開発、建設、経営。

出所：貴州省工商局、商務庁、外商投資企業協会の情報を整理

1.3 貴州省の経済概況

(5) 貴州省と日本の経済関係

① 貴州省と日本との貿易状況

貴州省商務庁外資管理処によると、同省の2013年の対日貿易総額は1億4,700万ドル、うち、輸入額は1億2,400万ドル、輸出額は2,300万ドルであった。

② 貴州省への日本企業の直接投資状況

2013年現在、日本企業の貴州省への直接投資プロジェクト件数は累計で10件強である。貴州省に進出している日系企業のうち、投資規模が比較的大きい代表的な企業(貴州省商務庁が推薦する3社)を以下にまとめた。

番号	企業名称	成立年	日本側の投資企業	資金の性質	所在地	業界・分野
1	三井華陽汽車配件有限公司	1995年	三井金属アクト株式会社	合弁	貴陽市	自動車
2	貴州虹山恩斯克軸承有限責任公司	1996年	日本精工株式会社	合弁	安順市	機械製造
3	黔東南州凱創水資源環保科技工程有限公司	2013年	野村マイクロ・サイエンス株式会社	合弁	黔東南ミャオ族トン族州 凱里市	環境保護

出所：貴州省商務庁対外投資管理処、貴州省商務庁外資処、貴州省工商局

1.4 貴州省の投資環境

(1) 省級以上の主要開発区の紹介

2014年末現在、貴州省は国家級開発区を3カ所(このうち、国家級経済技術開発区2カ所、国家級ハイテク技術産業開発区1カ所)、省級開発区を70カ所余り有している。本報告書では、3つの国家級開発区および貴州省(6市、3自治州)のそれぞれの市・自治州の主要な省級開発区を例に挙げ、貴州省の開発区の現状を紹介する。開発区のリストは下記のとおり。

貴州白雲経済開発区発区類型		番号	開発区の名称	所在地
国家級 開発区	ハイテク技術産業開発区	1	貴陽国家高新技術開発区	貴陽市
	経済技術開発区	2	遵義経済技術開発区	遵義市
	経済技術開発区	3	貴陽経済技術開発区	貴陽市
省級 開発区	経済開発区	4	白雲経済開発区	貴陽市
	経済開発区	5	紅果経済開発区	六盤水市
	経済開発区	6	大竜経済開発区	銅仁市
	ハイテク技術産業園区	7	黎陽高新技術工業園区	安順市
	経済開発区	8	紅花岡経済開発区	遵義市
	経済開発区	9	威寧経済開発区	畢節市
	経済開発区	10	都勻経済開発区	黔南プイ族ミャオ族自治州
	経済開発区	11	頂効経済開発区	黔西南プイ族ミャオ族自治州
	経済開発区	12	凱里経済開発区	黔东南 ミャオ族トン族自治州

出所: 貴州省人民政府、貴州省商務庁等へのヒアリング等に基づき整理

1.4 貴州省の投資環境

(1) 省級以上の主要開発区の紹介

① 貴州省国家級開発区の紹介



貴陽国家高新技術開発区は、1992年に国務院の批准を経て貴陽市に設立された。貴州省唯一の国家級ハイテク開発区および人材特区である。ビッグデータ、大健康（時代や社会のニーズ、医学の発展等を包括的に考慮した、新しい健康の概念）、大教育（学歴を重視するのみならず、様々な形式で教育を行うこと）、ハイエンド製造業、現代サービス業、都市・レジャー農業の「六大産業」を重点的に発展させる。

- ◆ 入居企業数: 5,926社
- ◆ 入居日系企業数: 2社
- ◆ 電話番号: 0851-87995313

遵義経済技術開発区は、1992年7月、貴州省人民政府が批准し、遵義市に設立された。2010年、国家級経済技術開発区に昇格。主要産業は、軍需産業、巻きタバコ、電気、機械、化学原料、自然食品、白酒等。

出所: 各開発区の管理委員会等への取材に基づき、整理



- ◆ 入居企業数: 500社
- ◆ 入居日系企業数: 0社
- ◆ 電話番号: 0851-28683475



- ◆ 入居企業数: 524社
- ◆ 入居日系企業数: 2社
- ◆ 電話番号: 0851-83848032

貴陽経済技術開発区は、1993年に貴陽市に設立された。2000年には国家級経済技術開発区に昇格している。主要産業は、設備の製造、タバコ、医薬および自然食品、電子情報等である。

1.4 貴州省の投資環境

(1) 省級以上の主要開発区の紹介

② 貴州省主要省級開発区の紹介 - 省級開発区の紹介

所在地	開発区の名称	成立年	主要産業分野	入居企業数(社)	入居日本企業数(社)	開発区の連絡先
貴陽市	白雲経済開発区	1992年	アルミニウムおよびアルミニウム加工、新材料、特色ある食品、医薬製造等	1,000	0	0851-84605392
六盤水市	紅果経済開発区	1995年	石炭化学工業、軽工業、設備の製造、農特産品加工等	115	0	0858-3692548 0858-3846070
銅仁市	大竜経済開発区	1999年	冶金、化学工業および循環経済、新エネルギー、新材料開発および製造等	50	0	0856-3321706
安順市	黎陽高新技术工業園区	2001年	電子産品、ハイテク技術産業、設備の製造、建材等	200	0	0851-34226820
遵義市	紅花岡経済開発区	2011年	通信設備、農業副産品加工および特色食品加工、医薬製造等	150	0	0851-27646001
畢節市	威寧経済開発区	2011年	農特産品加工、バイオ製薬、物流・配送、石炭化学工業等	100	0	0857-6222206
黔南ブイ族ミャオ族自治州	都勻経済開発区	1992年	設備の製造、バイオ製薬、リン化学工業、石炭化学工業等	100	1	0854-8319612
黔西南ブイ族ミャオ族自治州	頂効経済開発区	1995年	石炭・電気・アルミニウムの一体化、石炭電化(石炭を輸送する代わりに、その石炭で発電して電気を輸送する)、石炭電気冶金産業、軽工業等	150	0	0859-3520074 0859-3520281
黔東南ミャオ族トン族自治州	凱里経済開発区	2000年	電子情報、設備の製造、医薬食品、現代物流および文化・旅行等	332	0	0855-8556058

出所: 園区管理委員会等へのヒアリングに基づき整理

1.4 貴州省の投資環境

(2) 新区およびその主要コスト

貴州省には2014年1月、国家級新区として貴安新区が設立された。主な状況は以下のとおり。

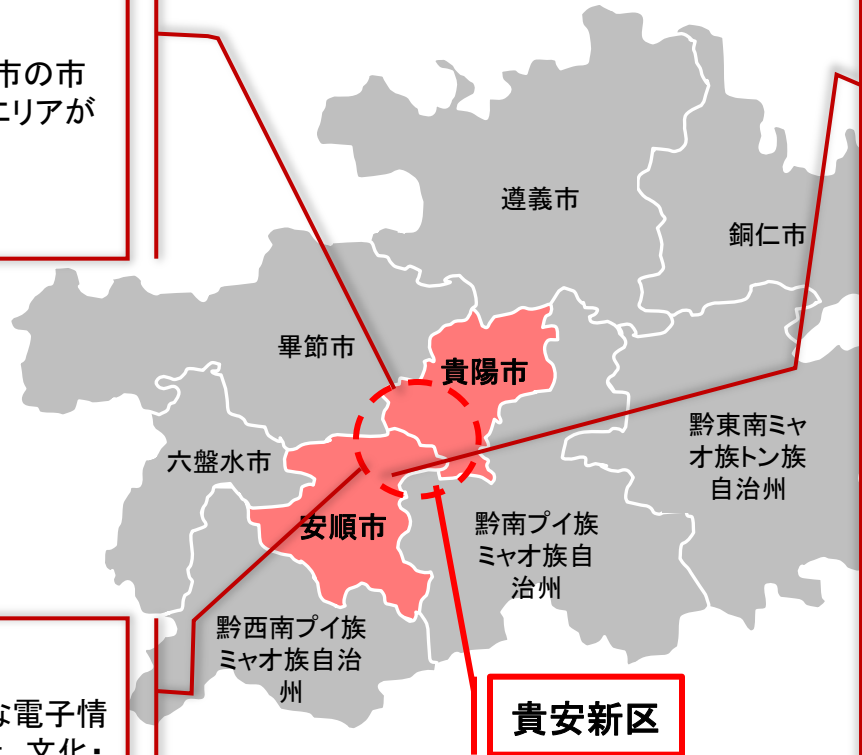
【基本情報】

- ◆名称: 貴安新区
- ◆所在地: 貴陽市と安順市の市境(両市にまたがる形でエリアが設定されている)
- ◆設立年: 2014年1月

【主要産業】

ビッグデータ、ハイエンドな電子情報や特色ある設備の製造、文化・旅行・健康関連産業、ハイエンドなサービス業といった現代産業クラスターを重点的に育成する。

出所: 貴安新区等へのヒアリングを基に整理



【主要コスト】

貴安新区は、「一事一議」制度(道路や水利等の公共事業で住民の負担が伴う場合、1案件ごとにその都度住民間の会議に掛け、決定する。住民負担軽減のための仕組み)を採用し、誘致政策の評価を行った。

①賃借料

平均して1平方メートル当たり1万円の価値を創出することを前提として、1年目は賃貸料免除、その後、賃貸料を2割引にする優遇を受けることができる。市場での通常の賃貸料は20元/平方メートルである。

②水道・電気・ガス料金

(各料金は、正常な状況で使用した場合のものである)

◆工業用水料金参考価格: 3.7元/トン

◆工業用電気料金参考価格(従量制電気料金):

・普通工業用電気:

年間使用電圧1キロボルト未満: 0.7224元/キロワット時

1~10キロボルト: 0.7124元/キロワット時

35キロボルト以上: 0.7024元/キロワット時

・大工業用電気:

(工業生産による電力消費が315キロボルトアンペア以上の工業を指す。これ以下の電力消費の工業は普通工業となる)

年間使用電圧

1~10キロボルト: 0.5497元/キロワット時

35~110キロボルト: 0.5297元/キロワット時

110~220キロボルト: 0.5147元/キロワット時

220キロボルト以上: 0.5047元/キロワット時

◆工業用ガス料金参考価格: 4.21元/立方メートル

1.5 貴州省省都(貴陽市)の概況

(1) 貴陽市の地理情報

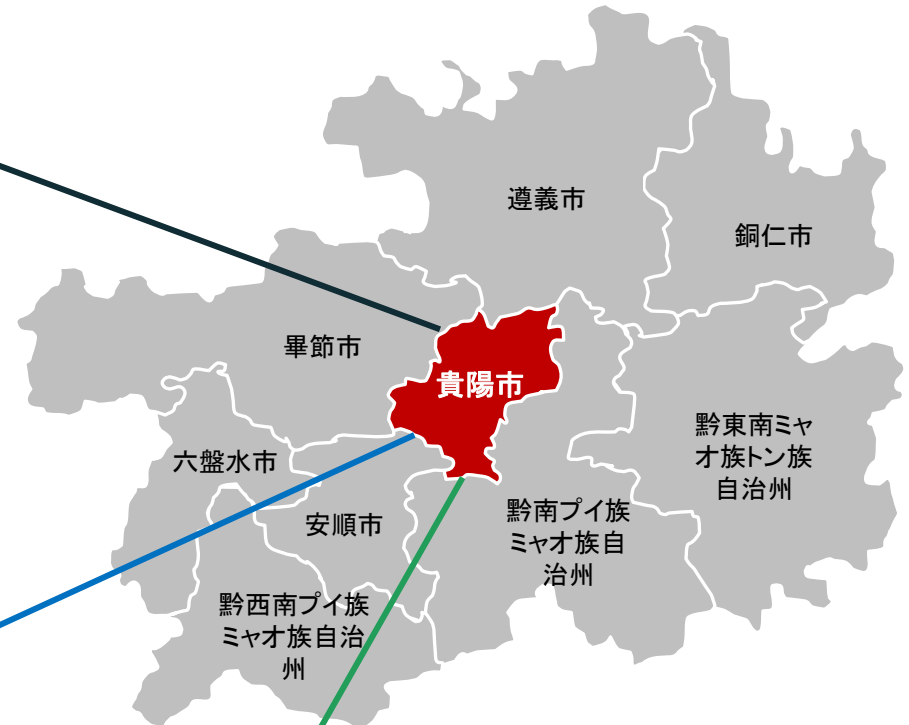


貴陽市は貴州省の省都で、貴州省中央部に位置する。東南に瓮安県、竜里県、惠水県、長順県、西に平壩県、織金県、北には黔西県、金沙県、遵義県がある。総面積は8,034平方キロメートルで、省全体の4.6%を占める。2013年末現在、貴陽市全体の常住人口は452万1,900人である。

地理情報および人口

- ①植物資源: 森林率は41.8%に達し、青岩油杉(アブラスギの変種。学名: *Keteleeria davidiana* var. *chien-peii*)、南方鉄杉(ツガの変種。学名: *Tsuga chinensis* (Franch.) Pritz)等の貴重な樹木が分布しており、観賞樹としては南方紅豆杉(チュウゴクイチイの変種。学名: *Taxus chinensis* var. *mairei*)等がある。天然の植物資源が豊富で、食用菌類ではキヌガサタケ、ヤマドリタケ、アカハツタケ等が分布しており、薬用菌類では漢方薬として知られる靈芝(マンネンタケ)、紫芝(マンネンタケの近種)、茯苓(マツホドの菌核)等を産する。また、カラホオ、トチュウ、キハダは、それぞれ厚朴、杜仲、黄柏として生薬に用いる貴重な薬用植物として知られる。
- ②鉱産資源: 明らかになっている埋蔵鉱産資源は、ボーキサイト、リン、石炭等、50種類以上を数える。このうち、ボーキサイトの埋蔵量は中国全体の埋蔵量の20%を占め、開陽市のリン鉱山は、中国3大リン鉱基地の一つとされ、清鎮市は石炭の埋蔵量が豊富である。

自然資源



気候

貴陽市は海拔1,100メートル前後に位置し、気候は亜熱帯気候、温暖湿润気候に属する。市全体の平均気温は、15.1~17.6℃、年間最高気温は35.1℃、最低気温はマイナス7.3℃である。年間の平均湿度は77%である。降水量は820.8~1,109.6ミリメートルとなっている。



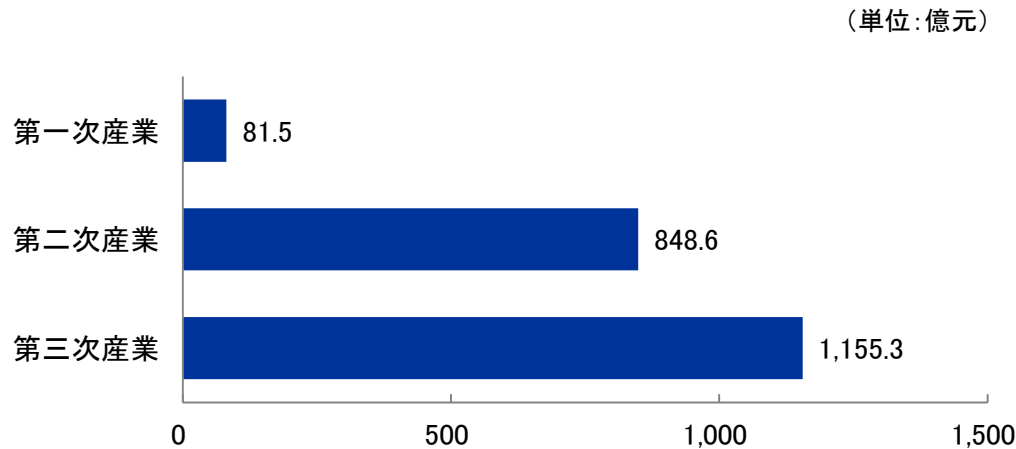
出所: 貴陽市人民政府公式ウェブサイトの情報を基に整理



1.5 貴州省省都(貴陽市)の概況

(2) 経済の概況

① 域内総生産額および第一次～第三次産業別内訳



2013年における貴陽市の域内総生産(GRP)は2,085億4,200万元、実質成長率は16.0%となった。同市のGRPは貴州省全体(6都市、3自治州)の26.0%を占めている。

このうち:

- ・第一次産業は81億5,200万元で、省全体の7.9%を占める。
- ・第二次産業は848億6,400万元で、省全体の26.2%を占める。
- ・第三次産業は1,155億2,600万元で省全体の30.9%を占める。

そのほか、貴陽市が優位性を有する産業としては、主に設備製造、アルミニウムおよびアルミニウム加工、リン化学工業、石炭化学工業、現代医薬、特色食品およびタバコ製造業がある。

② 輸出入額



出所: 2013年貴陽市国民経済・社会発展統計公報

2013年における貴陽市の貿易総額は前年比25.1%増の63億1,800万ドルであった。うち、輸出は同32.4%増の55億7,900万ドル、輸入は同11.7%減の7億3,900万ドルとなっている。

1.5 貴州省省都(貴陽市)の概況

(3) 交通建設状況

1



道路

2013年における貴陽市の道路での旅客運輸量は5億7,872万人(延べ人数)で、貴州省(9都市・自治州)全体の75%を占める。貨物運輸量は1億9,750万トンで、貴州省(9都市・自治州)全体の30%を占める。

2



鉄道

2013年における貴陽市の鉄道での旅客運輸量は1,470万8,000人(延べ人数)で、貴州省(9都市・自治州)全体の34%を占める。貨物運輸量は1,519万3,000トンで、貴州省(9都市・自治州)全体の24%を占める。

3



航空

2013年の貴陽龍洞堡国際空港の旅客乗降客数は1,047万2,600人で、貴州省(9都市・自治州)全体の93.4%を占める。これは中国で22番目、中国西南部では4番目の数字である(上位3位は、成都双流国際空港、昆明長水国際空港、重慶江北国際空港の順)。貨物運輸量は7万7,400トンで貴州省(9都市・自治州)全体の99.7%を占めている。これは中国で26番目、中国西南部で4番目の規模である(上位3位は、成都双流国際空港、昆明長水国際空港、重慶江北国際空港の順)。

※2014年12月時点で貴陽市に地下鉄は建設されていない。

出所:2013年貴陽市国民経済社会発展統計公報、貴州統計年鑑

1.5 貴州省省都(貴陽市)の概況

(4) 消費動向

2013年における貴陽市の社会消費品小売総額は前年比15.0%増の785億6,600万元であった。



1

2013年における貴陽市の都市住民1人当たりの可処分所得は前年比10.0%増の2万3,376元であった。農村住民1人当たりの純収入は同13.0%増の9,592元だった。農村住民の収入の増加幅は都市住民を上回っており、農村と都市の所得格差は縮小しつつある。



2

項目	食品	衣料	家庭用設備 およびサービス	医療 保健	交通および 通信	教育・文化・ 娯楽サービス	住居	その他
2013年、都市住民消費支出割合(%)	34.8%	9.6%	8.1%	4.1%	13.4%	16.9%	10.5%	2.6%
前年比伸び率(%)	4.2%	28.7%	92.1%	78.0%	▲75.4%	25.2%	149.5%	14%

3

2013年における貴陽市の都市住民の消費は、依然として食品、交通および通信、教育・文化・娯楽サービスが中心となっている。一方、前年と比較すると、住居、家庭用設備、医療保健が70%以上の伸びを示しているのが分かる。市民の生活レベルは向上しており、健康に対する意識が高まり、生活の質を益々重視するようになってきていることが伺える。



出所：2013年貴陽市国民経済社会発展統計公報、貴州統計年鑑

1.5 貴州省省都(貴陽市)の概況

(5) 貴陽市中心地区の主要百貨店

貴陽市の市街地中心部における主要商業地域は、雲岩区および南明区に集中している。市街地中心部に設立された主要な百貨店は以下のとおり。

番号	百貨店の名称	開業年	所在区域	営業面積(平方メートル)
1	星力百貨(中山店)	1995年	雲岩区	10,000
2	智誠名店	1996年	雲岩区	5,000
3	星力百貨(瑞金店)	1999年	南明区	28,000
4	国貿広場	2002年	雲岩区	22,000
5	百盛(竜港店)	2002年	雲岩区	15,000
6	国農百貨	2005年	雲岩区	17,000
7	智誠百貨大楼	2006年	南明区	23,000
8	荔星名店	2006年	南明区	20,000
9	星力百貨(星天地店)	2007年	南明区	15,000
10	荔星名品	2007年	南明区	5,000
11	南国花錦	2008年	雲岩区	27,000
12	星力購物広場	2008年	南明区	40,000
13	星力元隆広場	2013年	雲岩区	40,000



本レポートに関する問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部 中国北アジア課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32
TEL：03-3582-5181（中国北アジア課）
E-mail：ORG@jetro.go.jp（中国北アジア課）

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。
ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した
内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは一切
の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

アンケート返送先 FAX: 3582-5309
e-mail: org@jetro.go.jp
日本貿易振興機構 海外調査部 中国北アジア課宛

本調査結果をご覧いただいた後、是非アンケートにご協力をお願い致します。今後の調査項目選定などの参考にさせていただきます。

■ 質問1: 今回、ご提供させていただきました「貴州省の概況」について、どのように思われましたでしょうか？(○をひとつ)

4:役に立った 3:まあ役に立った 2:あまり役に立たなかった 1:役に立たなかった

■ 質問2: ①使用用途、②上記のように判断された理由、③その他、本報告書に関するご感想をご記入下さい。

■ 質問3: 今後のジェトロの調査テーマについてご希望等がございましたら、ご記入願います。

■ お客様の会社名等をご記入ください。(任意記入)

ご所属	<input type="checkbox"/> 企業・団体	会社・団体名
	<input type="checkbox"/> 個人	部署名

※ご提供頂いたお客様の情報については、ジェトロ個人情報保護方針 (<http://www.jetro.go.jp/privacy/>) に基づき、適正に管理運用させていただきます。また、上記のアンケートにご記載いただいた内容については、ジェトロの事業活動の評価及び業務改善、事業フォローアップのために利用いたします。

～ご協力有難うございました～